



迅速検査機バクテスターによる浮遊菌抑制試験報告書

株式会社 HACCP ジャパン

担当：林 弘樹



【実施日】2020年4月29日

【測定方法】

亜塩素酸水を空間除菌デバイス「DevirusAC」にて一定時間噴霧し、迅速検査機バクテスターと液中遠心分離方式エアースAMPLER「コロリスμ」にて、浮遊細菌数を測定した。

【測定条件】

- ・室温にて計測。
- ・各菌数については、1ml中の菌数を集計しております。

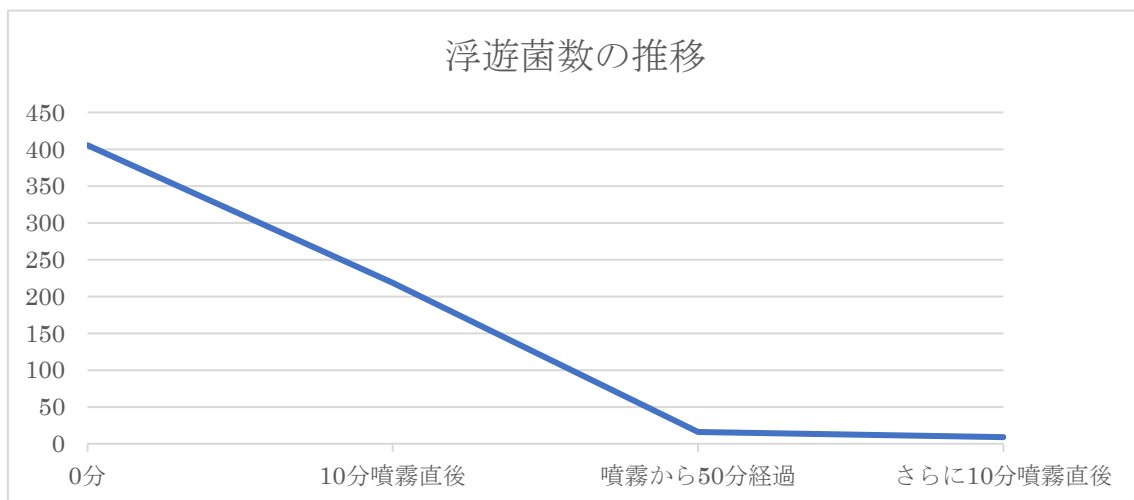
【前処理】

「コロリスμ」にて1000/分サンプリングを行い、捕集液を10万倍希釈し、測定。

【測定結果】

No.	倍率	時間経過	浮遊菌数 (個/ml)	減少数 (個/ml)	減少率 (%)
1	10万倍	0分	406	-	-
2		10分噴霧直後	219	187	46%
3		噴霧から50分経過	16	390	96%
4		さらに10分噴霧直後	9	397	98%

※測定面積 23 m² (測定場所：東京都千代田区二番町 1-2-1F 麹町ショールーム)



亜塩素酸水の継続性を確認するため、10分噴霧直後、噴霧から50分経過後を測定。噴霧後から一定時間経過することで、空中浮遊菌への亜塩素酸水の除菌効果がより得られているため、間欠運転の有効性が示されている。

以上